

授業科目名	バドミントン		授業形態	実技	授業科目区分	専門科目 (関連実技科目)		
担当教員名	三浦 健・塩川 勝行				補助担当者名			
単位数	1 単位		履修年次	3年次	受け入れ人数	32名程度		
授業の概要	スポーツ文化の1つとして普及しているバドミントンの基本的な技術とルール及び特性を習得し、ゲームが日常生活の中で楽しめるようにする。それに伴いバドミントンの理解を深め、学校や一般社会で指導できるようにする。							
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法				
				授業期間		定期 試験	その他	割合 %
				授業	テスト	レポート	発表	
	■認知的領域	バドミントンの基本的な技術の知識とルールを習得する。		○				
■情意的領域	積極的に授業・作業課題・ゲームに取り組む。		○					50
■技能的領域	継続的に授業に参加し、練習・指導法を体験する。 バドミントンの基本技術の習得を行う。		○			○		40
成績評価の基準	授業への出席が2/3以上という条件で、授業への取り組み、態度、技能テストの各合計点が60点以上のものを合格とする。							
テキスト、教材 参考書	必要に応じて資料を配付する。							
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)					
オフィス・アワー	随時 総合体育館教員室							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	三浦 健 塩川 勝行	バドミントンの歴史、ルール						
2	〃	バドミントンの運動構造						
3	〃	バドミントンの基礎(1) アンダーハンドストローク (フォアハンド)						
4	〃	バドミントンの基礎(2) アンダーハンドストローク (バックハンド)						
5	〃	バドミントンの基礎(3) ハイクリアー						
6	〃	バドミントンの基礎(4) ドロップ						
7	〃	バドミントンの基礎(5) ヘアピン						
8	〃	バドミントンの基礎(6) ドライブ						
9	〃	バドミントンの基礎(7) スマッシュ&レシーブ						
10	〃	バドミントンの基礎(8) 約束練習						
11	〃	ダブルス競技の進め方(1) ルールの理解。審判方法						
12	〃	ダブルス競技の進め方(2) 班別対抗戦①						
13	〃	ダブルス競技の進め方(3) 班別対抗戦②						
14	〃	ダブルス試合						
15	〃	まとめ						
16	〃	学期末試験						